

親子で一緒に 通学路の安全点検を!!



新入学・入園児童を
犯罪と交通事故から守りましょう!



- ◇ 入学前に子どもさんと共に通学路や公園などの位置を確認し、危険箇所や緊急時の避難場所について、子どもの目線で確実に把握してください。



大人には見えても、子どもには見えない危険が屋外にはたくさんあります。



広報

南
仙
台

3月号

南 仙 台 交 番
2 4 1 - 1 6 4 3

具体的な点検箇所(例)

犯罪者が好む場所!!

- ☐ 子どもが一人になったときに周囲の目が及ばない場所
- ☐ 犯行に及んでも誰にも怪しまれない場所
- ☐ 住宅などが少なく、助けを求めても声が届かない場所 など

交通事故に注意!!

- ☐ 歩道のない道路
- ☐ ブロック塀などで見えにくい
- ☐ 横断歩道がない
- ☐ 横断歩道に信号機がない
- ☐ コンビニの駐車場 など



◇お子さんに守らせてください◇

- ◎ 「道路への飛び出し」の危険性を!
- ◎ 「止まる。見る。待つ。」を習慣に!
- ◎ 信号を待つ時の待機場所を!
- ◎ 「青」になっても必ず左右の確認を!
- ◎ 歩行者の通行ルールを!
- ◎ 自転車の走行ルールとヘルメットの着装を!



保護者のための防犯ポイント

小学生になると一人で登下校したり、外出する機会が増えて、行動範囲が広がります。

そこで大切な事は、子ども自身が「自分の身は自分で守る」という意識をもつことです。

◎ 一人で遊ばせない!

犯人は、子どもが一人になるところを狙っています。
友達と別れ、一人で下校(帰宅)するときに要注意!



◎ 犯人の誘いに乗らないよう指導を!

犯人は言葉巧みに、子どもを誘い込もうとします。
「お母さんが事故にあった。病院につれていくよ。」など

◎ 家庭でのコミュニケーションを!

子どもは、危険な目にあっても危険と認識しなかったり、叱られるから話さないという傾向があります。

◎ 出かける時は、行き先、友達の名前、帰宅時間の確認を!

◎ 防犯グッズの活用と大声を出す練習を!



高齢運転者の 免許更新制度が変わります！

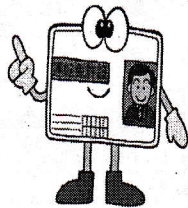
～新たに運転技能検査が導入～

75歳以上の普通自動車を運転することが出来る免許を有する方で、一定の違反歴がある場合は、運転免許証の更新前に自動車教習所などで運転技能検査を受検することとなります。

運転技能検査に合格できない場合は、運転免許証を更新することができません。
(運転技能検査の再受検は可能です。)

※ 一定の違反歴には、信号無視、通行区分違反などの11類型が規定されています。

※ 運転技能検査は、自動車学校などのコースを教習車(普通車)などで走行するものです。



南仙台交番ピックアップ

パソコンの偽セキュリティ 警告画面に注意!!

パソコンでインターネットを利用中に、突然、「セキュリティ警告」というメッセージが出たため、表示されている電話番号に電話をかけたところ、サポート料として高額のプリペイドカードを請求される架空請求詐欺が発生しました。

このようなメッセージが表示された時は、絶対に連絡せず、国民生活センターの

○ 消費者ホットライン
「局番なし188」

または警察署、交番に連絡してください。



～管内の事件・事故発生状況～ (1/16～2/15)

《交通事故》

○ 人身事故 3件
○ 物損事故 46件

《事件》

○ 窃盗事件 6件
○ その他の事件 0件



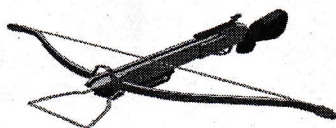
クロスボウ (通称ボウガン) の所持禁止!!

◇ 銃砲刀剣類所持等取締法(銃刀法)が改正され、令和4年3月15日からクロスボウの所持が原則禁止・許可制となります。

◇ 施行後にクロスボウを不法に所持した場合は罪に問われます(3年以下の懲役又は50万円以下の罰金)。

法律の施行時(令和4年3月15日午前零時)にクロスボウを所持している方は、令和4年9月14日までの間に、以下のいずれかの措置を取ってください。

- 所持許可を申請する。
- 廃棄する。
- 適法に所持することができる方に譲り渡す。



～クロスボウの廃棄処分を希望される方へ～
仙台南警察署に持ち込んでいただければ、無償で処分します。

生活安全課まで連絡してください。

TEL 022-246-7171

冬山遭難事故防止!

◎ 計画的な登山と十分な事前準備!

冬山は、四季の中で最も過酷な登山環境です。身を守るウェアは防風・防寒性の高いものを着用して、低体温症や凍傷対策を図るとともに、事故や怪我に備えて携帯電話と予備バッテリー、スコップ、ツェルト、食料などを携行しましょう。

また、無理な登山は控え計画的な登山と十分な事前準備に努めてください。



◎ 雪崩事故に注意!

冬山では、大雪や極端な温度変化などの雪崩発生兆候や周囲の積雪状況をよく観察し、常に安全を最優先に行動しましょう。

また、万が一雪崩に巻き込まれた場合に備えて、捜索救助に有効なビーコンなどの装備を確実に携行しましょう。



山と自然ネットワークコンパス

Compass

http://www.mt-compass.com

全国山城の登山屋がひとつの窓口で提出できます。

